

No.	件名・内容	回答
1	<p>ふれあいの森公園の悪化について</p> <p>【内容】 ふれあいの森内の竹林を伐採しておりますが、残った切り株内に雨水が溜りボウフラが発生、やがて蚊となるため、早急に処理をしてほしいです。市の公園課は環境美化に努めることが職務のはずでプロの仕事とは思えませんし税金を使って給与を支払っているのですから、公園内にふれあい散歩や運動しに入っていくと蚊に刺されに入っていく感じが2～3年続いております。</p> <p>(受付No.) 30-2005 (受付日) 平成30年4月2日</p>	<p>ふれあいの森は、土地所有者から山林をお借りし、散策や憩いの場として市民の皆様にご利用いただいております。</p> <p>「ふれあいの森2015」では、以前に比べ竹林の範囲が大きく広がってしまったことから、平成28年度より竹の伐採を行っております。山林であることや周辺に農地や民地等も存することから除草剤を使わずに伐竹を行うために、1m程度竹を残して伐採し、残った竹の節に穴を空け貫通させて腐らせ、枯れたものを根元から伐採する方法で行う予定であります。今年度より根元からの伐採を行う予定であります。</p> <p>(担当) みどり公園課 (直通電話) 775-8129</p>
2	<p>防災無線の放送内容のメール送信</p> <p>【内容】 防災無線の放送内容は自宅で窓を閉め切っている場合、ほとんど聞き取ることが出来ません。秩父市では、防災無線で放送した内容をメールで一斉送信する仕組みがあります。また、秩父市の山岳部では防災無線受令機が各家に配布されている地域もあります。</p> <p>(受付No.) 30-2147 (受付日) 平成30年7月23日</p>	<p>防災行政無線の放送は、風向きやスピーカー周辺の遮へい物によっても伝わる状況が大きく左右され、近年の高気密化が進んだ住宅では、室内では防災行政無線の放送内容が聞き取れない場合があります。</p> <p>このような状況を踏まえ、市では防災行政無線の放送後にメールマガジンや市ホームページ内の「重要なお知らせ」で放送内容の周知を図っております。</p> <p>今後も防災情報を確実に届ける方法を検討してまいりたいと考えています。</p> <p>担当) 広報広聴課 (直通電話) 775-4918 危機管理防災課 (直通電話) 775-5140</p>
3	<p>市、防災訓練に参加した</p> <p>【内容】 8月19日の上尾市総合防災訓練に参加しました。</p> <p>1、防災ヘリコプターの訓練は土埃で視界が悪く、事前の散水が必要かと思いません。</p> <p>2、段ボールベッドの備蓄がありませんでした。避難所にはどんな物品が備蓄されているのでしょうか。</p> <p>(受付No.) 30-2192 (受付日) 平成30年8月24日</p>	<p>一点目、ヘリコプターによる救助訓練の訓練開始前にグラウンドへの散水は行っていました、ヘリ訓練開始前には乾いてしまい、結果、大型ヘリコプターの風圧で砂埃が舞ってしまいました。次年度以降実施する際には、散水のタイミングを直前とするなど、方法を見直していきたいと考えています。</p> <p>二点目、主な備蓄品としましては、アルファ米・ビスケット等の食料、ペットボトル飲料水、毛布、薬剤式簡易トイレ、非常用発電機、移動式調理器、投光器、災害時用PHS、救助用工具セット、名簿用紙など避難所開設に必要な書類や筆記用具等があります。段ボールベッドは現在避難所に備蓄されておりませんが、避難所における要配慮者対策の一環として、導入について調査研究してまいりたいと考えています。</p> <p>(担当) 危機管理防災課 (直通電話) 775-5140</p>

No.	件名・内容	回答
4	公園整備について 【内容】 近所に公園が欲しい。 (受付No.) 30-2192 (受付日) 平成30年8月24日	「ふれあいの森2010」ですが、こちらは土地所有者から山林をお借りし、散策や憩いの場として市民の皆様にご利用いただいているものです。また、お住まいの周辺は、市有地ではありませんので整備は難しいものと考えます。 公園を新設するにあたっては用地の確保など様々な課題がありますが、そういった地域では住民の皆様のご協力を得ながら、土地を借用し空閑地として広場を確保する事業もありますので、地元の方々と協議をしながら取り組んでいきたいと考えています。 参考までに昨年度、上平支所前にべにばな公園が開園しましたので足を運んでみてはいかがでしょうか。 (担当) みどり公園課 (直通電話) 775-8129